

9月は防災月間です

【9月1日は防災の日】

広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備するため、関東大震災の発生した9月1日を「防災の日」としています。

これに伴い、9月を防災月間とし、日本全国で様々な防災行事が行われます。
災害発生時の行動や備えについて、この機会に見直してみましょう。

〈防災情報について(主な情報伝達方法)〉

●緊急告知ラジオ

町では、災害時の避難情報や全国瞬時警報システムの警報を町民の皆さんに速やかにお知らせするために緊急告知ラジオを無償で貸与しています。

～緊急告知ラジオとは～

全国瞬時警報システムや小坂町からの緊急情報をエフエム秋田から発信される起動信号により、自動的にラジオの電源が入り情報を伝え、自動的にスイッチが切れるラジオです。通常は、FM・AMの放送を聞くことができます。

●メール配信

小坂町のイベント情報や防災・地震・火災・気象情報などを携帯やパソコンにお届けするメール配信サービスです。

【登録方法】

- ①登録用アドレスに空メールを送信してください。
- ②空メール送信後、登録用又は配信内容変更用メールが届きます。
- ③利用規約を確認し、地区、配信を希望する情報を選択して完了です。



登録用アドレス
e-kosaka@xpressmail.jp

■お問い合わせ先 総務課総務管財班(TEL29-3901)

防災・減災のため、皆さん一人ひとりが「できること」

◆事前に備えておこう

- 生活に必要なもの(可能であれば、水・食料は3日間程度)
- 懐中電灯、ラジオ、乾電池(モバイルバッテリー)など
- ◎ハザードマップで地域のリスクや避難先を確認しておく
- ◎「マイ・タイムライン」で家族の避難行動等を決めておく

◆避難行動のきっかけとなる 「正しい情報」を入手しよう

- 災害時は、テレビやラジオ、SNSなどで様々な情報が飛び交い、誤った情報で、誤った行動を取る場合もあります
- ◎気象情報、水位等情報(警戒レベル)や避難情報等については、「気象台のホームページ」「河川砂防情報システム」「あきた河川(かわ)メール」「各市町村のホームページ」等、公的機関が発信する「正しい情報」を入手しましょう

■避難時に注意すべきポイント

- ・避難は早めに！浸水前に、地域で声をかけあって！
- ・浸水時は車で避難しない(避難するなら、発災前に！)
- ・荷物は最小限にして、動きやすい服装で！
- ・泥水が入り、重くなる長靴はNG！脱げるサンダルもNG！(滑らず、動きやすく、脱げない靴で)
- ・水が濁って見えにくい時は、足元に注意！(蓋が外れたマンホール、側溝などの段差に注意)
- ・河川や水路に近づかない！(増水の様子を見に行かない)
- ・自宅周辺や避難経路が浸水しそうな場合は、無理に避難せず、高い建物に避難！(自宅の垂直避難を含む。歩行可能な浸水深の目安＝約50cm)

【注意】

記載の内容は、あくまでごく一部です。
詳しくは、「秋田県防災ポータルサイト」の各ページやバナーを参照してください。

<https://www.bousai-akita.jp>

【お願い】

秋田県公式LINEにも掲載しております。
ぜひ、友だち登録をお願いします。
<https://lin.ee/1nbYcOi>

QRコードは
こちら

